

文章題テスト・説明文(5)

日 月 名前

★次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

スーパーやコンビニなどで買った食品に、賞味期限しょうみきげんが表示ひょうじされているのは知っていますね。では、賞味期限が切れたものは、どう処理しゅりをしているのでしょうか。

じつにもったいないことに、それは捨てすているのです。でも、それらは賞味期限が切れたからといって、すぐに悪くなってしまうものではないのです。先日、新聞に、スーパーマーケットに並ならべられたおにぎりは六時間を超こえたら、ほとんど捨ててしまうということが書かれていました。先進国でもっとも食料自給率りつひくが低く、外国に食べものの大半をゆだねている日本で、こんな無駄むだなことをしているのです。

4 いったいどれくらい捨てているかというと、賞味期限切れの食べもの、学校給食の残飯ざんぱん、家庭の残飯、観光地かんこうちの残飯、それから過剰農産物かじょうのうさんぶつ。なんとこれらを年間二〇〇万トンも捨てているのです。そのうち小売店から出る賞味期限切れや返品などの売れ残り食品のこは約六〇万トンです。

この六〇万トンを基準きじゆんに計算してみると、大人一人一日に五〇〇グラムを食べるとして、毎日三〇〇万人分も捨てていることになるそうです。こんな国はありません。世界でもっとも食料自給率の低い国なのに、裏側うらがわでは世界一食べものを捨てているのですから。なんとも恐ろしい民族みんぞくに見えるのは、私わたしだけでしょいか。

世界にはいま、ひと握りにぎの食べものがないばかりに空腹くうふくで死んでいく子どもたちが、何百万人もいます。

それなのに日本では、大人一人が一日に食べる量の、三〇〇万人分を毎日



捨てているのです。こんなことはほんとうにいけないことです。日本国民一人一人がこの現実げんじつをしっかりと把握はあくして、食べものを大切にしなければ、つぎの世代にはもうこの国はないかもしれません。

(小泉 武夫「いのちをはぐくむ農と食」より。一部省略しょうりゃく)

(注) 賞味期限：おいしく食べられる期限。

食料自給率：国内で食べられるもののうち、国内の生産でまかなうことのできるわりあい。

過剰農産物：必要以上につくりすぎた農産物。

空腹：はらがへること。

把握：しっかりと理解りかいすること。

線1 「それ」は何を指していますか。文中の言葉を使って十字でいどで書きなさい。

賞味期限が切れた食品

10

すぐ前の「賞味期限が切れたものは、どう処理をしているのでしょうか」に対する答えの文。「もの」はさらに前の「食品」を指している。

線2 「ゆだねている」の意味としてもっともふさわしいものを、ア～エから選えらんで、記号に○をつけなさい。

ア 注文している イ うばいっている

ウ さし出している エ まかせている

この場合は外国でつくられた食料にたよっているということ。

線3 「こんな無駄なこと」とありますが、どのようなことを「無駄」だと言っているのですか。もっともふさわしいものを、ア～エから選んで、記号に○をつけなさい。

ア まだ悪くなっていないものを捨てること
ここまでの内容に合うものをさがす。
「すぐに悪くなってしまふものではない」のに「捨ててしまふ」ことを指している。

イ 食品が悪くなるまで売りつづけていること

ウ 食品を作りすぎて、たくさん売れ残ること

エ 国内で食料をほとんど作っていないこと



4 線4「いったいどれくらい捨てているか」とありますが、一年間に捨てられる売れ残り食品の量としてもっともふさわしいものを、ア〜エから選んで、記号に○をつけなさい。

ア 二〇〇〇万トン

イ 約六〇万トン

「二〇〇〇万トン」は、残飯や作りすぎた農産物を合わせた量。そのうち「売れ残り食品は約六〇万トン」とある。

ウ 五〇〇グラム

エは、一日に捨てられる売れ残り食品の量。

エ 大人一人が一日に食べる量の三〇〇万人分

5 線5「恐ろしい民族」について、次の①、②に答えなさい。

① どのようなことを指して「恐ろしい」と言っているのですか。次の文の□に当てはまる言葉を、文中から十五字までで書きぬきなさい。

世界には、すぐ後の文に合うようにする。

空腹で死んでいく子どもたち

がたくさんのいるのに、食料自給率の低い日本で、毎日たくさんの食べものが捨てられていること。

② 筆者は日本人にどのようなことをもめていますか。次の文の□に当てはまる言葉を、文中から八字で書きぬきなさい。

たくさん食べものを捨てている現実を理解し、

食べものを大切にすること。

最後の文にある。

